

要請番号 (JL01820A21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育		個別	交替 3代目	2年	・ 2020/2 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ムクダウィッタヤヌクーン中高校

3) 任地 (ムクダハーン県) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1993年に設立された公立の中高一貫校。生徒数約1,100名、教職員数約60名。同校での日本語教育は、2007年から開始された。南部地域の日本語教育センター校(=地域の拠点校)として、周辺3県(ナコーンパノム、カラシン、サコーンナコーン)の中高校(周辺校)を管轄で、また、外国語を教える多国籍の教師が在籍しており、その中には国際交流基金から派遣される日本語パートナーズも含まれる。教育省からの日本語センター校特別予算あり。JICA海外協力隊派遣実績はJV2名(いずれも日本語教育)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、中学1年及び高校1～3年までの必須科目として合計週20コマの日本語の授業が実施されている。その他、日本語のクラブ活動(週1回1時間)、教育省主催の日本語コンテスト(年3回)、日本語能力試験(以下JLPT)対策、スピーチコンテスト、日本語キャンプ(年1回)など様々な日本語に関連するイベントが行われている。生徒の日本語能力はN5が最高レベルであるところ、楽しい授業を心掛け生徒のモチベーションを上げることで、日本語能力の向上につなげたいことから本要請に至った。日本語を楽しく学べる授業づくり、文法、発音、朗読、作文やJLPT対策など、日本語ネイティブとしてきめ細やかな指導が期待される。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1 タイ人教員とのチームティーチングを通じて授業の実施支援を行う。(週20コマ)
 - 2 授業や日本語クラブ、学校行事などにおいて、日本文化を紹介する。
 - 3 日本語コンテストやJLPT対策において指導・助言を行う。
 - 4 同僚日本語教師に対する日本語能力向上の支援を行う。
 - 5 センター校が担当する地域の日本語教育の向上を目的とした活動の企画・実施を支援する。
 - 6 同地域の他校に派遣されている日本人教員と協働し、日本語関連のイベントを企画・実施する。
- ※コンテストやキャンプについても、センター校として地域の日本語教育を牽引する役割を担っているところ、積極的な取り組みが求められる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教材(主に『あきこと友だち』、『みんなの日本語』他)、プリンター、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ 配属先同僚:
タイ人日本語教師1名(女性):経験6年/N3
- ・ 主な活動対象者:

必須科目:合計81名(中学1年37名、高校1年17名、高校2年12名、高校3年15名)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
タイ語	タイ語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）	[学歴]：（大卒） 備考：大卒以上の同僚と協働するため。
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実際に授業を行うため。

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）	気温：（15～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可	電話可）	[水源]：（安定）

【特記事項】

配属先はメコン川沿いに位置し、対岸(ラオス)にある学校との交流の可能性もある。場合によって、他校の日本語教員や日本語教育関係者(日本人含む)との情報共有や連携も期待される。

【類似職種】